

## 第6回本試験ライティング問題 模範解答例

2016年3月26日に行われました、第6回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

オンライン試験システムや日本クラウドソーシング検定協会

([http://crowd-kentei.or.jp/about\\_test/about\\_web\\_writing\\_proficiency\\_exam/](http://crowd-kentei.or.jp/about_test/about_web_writing_proficiency_exam/))

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、ご参考下さい。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

### ■問1

ハンドメイドについて240文字以上300文字以内で記述してください。

\*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

\*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

\*キーワードは必ず文章内で使用して下さい。

\*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】昨今ハンドメイドの商品が注目を浴びており、新しい趣味としてハンドメイドを始める方もいらっしゃいます。

キーワード1：親子

キーワード2：作品

### 【模範解答1】293文字

恋人や家族に手編みのマフラーや手芸作品などをプレゼントした経験がある人は多いのではないのでしょうか。

現在、主に手作りの手芸作品、ハンドメイド作品が注目を浴びています。フェルトや毛糸を使用した編み物系の作品、綺麗にカットされた硝子や小さな鉱石を金具と組み合わせた

イヤリングやアクセサリ作品など数多くのハンドメイド作品が女性中心に需要があるようです。

そういった需要に対してハンドメイド作品を誰でも簡単に売買することのできるインターネットサービスも多く誕生し、その気になればインターネット上で自分のお店を持つことも可能になりました。

まずは、簡単な手芸を親子で始めてみるのも良いかもしれません。

#### 【模範解答 2】 271 文字

近年、温かみのあることが特徴のハンドメイド商品が人気を集めています。

ハンドメイドの商品はバックや小物類だけでなく、家具やおもちゃなど幅広い商品があります。

工場で作られた商業的な商品と違い、1つ1つ風合いが違うハンドメイド商品は世界に1つだけのものとして人気が高いようです。また、ハンドメイド商品は個性的なものが多く愛着がわきやすいことが人気の理由に挙げられています。

その他にハンドメイドグッズの作り方を教えてくれる教室なども好評のようです。親子で作品作りに参加できる教室もあり、家族でコミュニケーションを図れる場所として賑わいを見せています。

#### 【模範解答 3】 282 文字

最近では主婦が隙間時間を利用してハンドメイドで小物類などを作り、オークションサイトに出品するといったことも増えてきました。

ただ、ハンドメイドというと難しいイメージがあるかもしれません。しかし、書店に足を運ぶと女性向け雑誌の付録として手軽にハンドメイド作品が作れるキットが付属されていることも多くなってきました。付録には大人だけでなく子供にも人気が高いキャラクターを主体とした、ぬいぐるみやビーズアクセサリなど様々な種類があります。

たまには親子で一緒に一つの作品を作り上げてみてはいかがでしょうか。知らない間に成長している子供の姿を見ることが出来るかもしれません。

## ■問2

料理について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

\*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

\*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

\*キーワードは必ず文章内で使用して下さい。

\*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】日々の食事を外食やコンビニエンスストアのお弁当で済ませてしてしまう方も多くいるかと思えます。

キーワード1：レシピ

キーワード2：買い物

### 【模範解答 1】 293 文字

私たちは毎日食事をとっていますが、仕事から帰ってきた後などで疲労感がある中、料理をするのは少々面倒と思う方も多いでしょう。

そういった需要に対して駅前のスーパーなどでは、安価なお弁当を販売していることも多いため、利用すると料理する手間がかからず便利です。

しかしその反面、自分好みのものばかり選び続けてしまい、栄養が偏り野菜不足になりがちなデメリットが挙げられます。栄養が偏らないようにするため、週に 2 回ほどは自炊することをおすすめします。

今はネットや雑誌などでも簡単に料理が作れるレシピがあります。週に何度かはスーパーへ買い物に行き、自炊をして栄養バランスを保つようにすると良いでしょう。

### 【模範解答 2】 295 文字

一人暮らしの方は外食が多くなり、野菜を摂らずに栄養バランスが偏ってしまう等、健康面で問題が出ることがあります。

その為、栄養バランスの良い食生活を送る必要がありますが、今まで料理をしてこなかったため、自炊をしたいけれど何を買えばいいのかわからない、レシピが思い浮かばないという方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

そのような場合はインターネットでレシピサイトを見ることをおすすめします。レシピサイトでは、料理初心者にも簡単に作れて栄養バランスの良いレシピが公開されていますし、必要な食材を把握することができます。

レシピサイトを有効に活用することで、買い物も楽しくなるのではないのでしょうか。

**【模範解答 3】 260 文字**

料理というと女性が行うイメージがありますが、最近では男性にも料理に対する関心が高まり、趣味として行っている方や積極的に家事として行っている方もいらっしゃいます。また、どのような献立にするかを買い物しながら考える方やインターネットを利用してレシピサイトから献立を考える方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

料理で 1 番重要なのはレシピ！と言いたいところですが、食べてもらう人に対する気持ちだと言われています。それは、食べてもらう相手に美味しいものを提供したいと考えれば考えるほど、趣向を凝らした料理になるからかもしれません。

**■問 3**

スポーツについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

\*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

\*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

\*キーワードは必ず文章内で使用して下さい。

\*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

**【書き出し例文】**スポーツの定番として野球やサッカーなどが有名ですが、近年ではさまざまなスポーツが注目されています。

キーワード 1 : 趣味

キーワード 2 : 屋内

**【模範解答 1】 298 文字**

スポーツというと屋外で行うイメージを強く想像される方が多いかもしれませんが、屋内スポーツも盛んに行われています。

有名なものでは卓球やバレーボール、バスケットボールなどがあり、社会人になってから趣味で始める方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

練習を重ねることで、技術が身につく、上手になっていく過程は自分のモチベーションを上げる一つの要素になります。また、仲間たちと苦楽を共に過ごす時間は貴重な思い出となり、財産となるのではないのでしょうか。

まだスポーツに興味を持たれていない方は観戦することから始めてみるのも良いかもしれません。そんなちょっとしたきっかけから、趣味となることも少なくないでしょう。

**【模範解答 2】 291 文字**

昨今、さまざまなメディアの影響でこれまで脚光を浴びなかったスポーツに人気が集まっています。最近では女子サッカーや女子ラグビー、男子ラグビーなどの人気は記憶に新しいのではないのでしょうか。

世界大会に優勝するなど、大きな話題があることで各メディアなどにニュースで取り上げられ、今まではマイナーとされていたスポーツも注目されるようになりました。

セパタクローやスカッシュなどの屋内スポーツはメディアの影響で広まった一例と言われています。

今後もメディアによる情報の広がりや、さまざまなスポーツに触れる機会が増えていくかもしれません。スポーツが趣味の方は更にその幅が広がることもあるでしょう。

**【模範解答 3】 259 文字**

スポーツというと球技や格闘技など本格的なものから、ジョギングやウォーキングなど手軽な趣味として始められるものまで様々です。一般にスポーツというとサッカーや野球など屋外で行われるものというイメージですが、屋内で行われるスポーツは年間を通して天候を気にせず行えるというメリットがあります。

例えば、今女性を中心に流行しているボルダリングであれば、主に屋内で行われるスポーツのため、天候や日差しなどを気にせずに行うことができます。ボルダリングに慣れてきた上級者であれば、屋内だけでなく実際の山肌に挑戦してみるのも良いでしょう。

**■問 4**

読書について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

\*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

\*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

\*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

\*この問題にキーワードはありません。自由に記述してください

**【書き出し例文】** 読書は、これまで知らなかった知識や新しい発想を与えてくれます。

**【模範解答 1】 391 文字**

最近では情報のデジタル化が盛んになってきたことで、書籍の電子化が進んでいます。

書籍を電子化するメリットは、インターネット環境さえあればいつでもどこでも読みたい書籍をすぐに購入して見られることや、持ち歩く際にかさ張らないことが挙げられます。

今ではこうしたデジタル化を利用することで、簡単に読書を楽しむことができるようになりました。

また、読書には様々なプラス効果があると言われています。ストレスを軽減することはもちろんですが、文章を読み進めることで読解力や語彙力などが身に付き、書く能力も向上すると言われています。

まだ読書に興味を持たれていない方でも、本には小説や雑誌、漫画などの種類から、ファッション、SF、恋愛など様々なジャンルがありますので自分が一番読みやすいと感じるものを手に取ってみてはいかがでしょうか。

もしかするとそのような小さなきっかけから、読書が好きになるかもしれません。

### 【模範解答 2】 382 文字

読書のメリットとして挙げられるのは多くの情報をインプットできることです。また、表現力を豊かにするアウトプットの面でもメリットとして挙げることができます。

最近ではスマートフォンやタブレットなどの電子端末を利用して読書を楽しむことが一般化してきました。電子端末で書籍データが直接ダウンロードできるので、何冊もの書籍を持ち歩く必要がなく、読書を楽しむことができます。

しかし、便利になる反面、いくつかの弊害も発生しています。例えばインターネット上の書籍サイトが一般化されたことで、経営を継続させることが困難になったという書店も少なくありません。このことにより、書店とメーカーをつなぐ書籍の間屋が営業不振で倒産してしまう、という事例も増えています。

今後は読者にとっても書店やメーカーにとっても有益である書籍の流通方法を模索し、安定した読書環境を築くことが課題になるでしょう。

### 【模範解答 3】 367 文字

世の中には様々な趣味がありますが、その中でも特に読書は特別な位置を占めていると言われています。

インターネットやスマートフォンなど多くのメディアに囲まれている現代では、読書という趣味は知的な印象を持たせません。事実、読書から得られる知識や情報はテレビやインターネットでは伝えきれない、より深い情報であることが多いです。

難点としては情報取得までに時間がかかってしまう、深い情報の内容は難解であることが多いなど挙げられます。以上のような理由から、知識や情報取得の容易さや素早さに優れたインターネットやテレビに追いやられつつあります。

しかし、深い情報を追及し、自分の知識を得るためには欠かせないのも事実であり、情報の濃さで言えば読書に軍配が上がると言われています。

このように読書は今後も様々な分野で私たちに恩恵をもたらしてくれることでしょう。

## ライティング問題-総評-

第6回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様お疲れ様でした。

ここでは今回の第6回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験でも前回に続いてどの方も4択問題は非常に高得点であり合格された方はほぼ満点でございました。反面、実技のライティング問題で大きな差がついています。4択問題は満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

また結果として、前回のライティング問題と同様に二極化が見られました。ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参照してご説明いたします。

まだライティングに自信のない方もライティングに自信がある方も今回の総評を参考に次回の受験参考にしていただければ幸いです。

\*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせていただいております。

## 実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

### ■ユーザーA

#### 問1 ハンドメイドについて

##### 【例文1】

「人がハンドメイドをして仕上げる物としてまず手編みのセーターやマフラーがあります。」

上記の文章は主語の「人が」や「ハンドメイドをして」等が違和感を覚える表現となってしまうています。

また、例文では「まず」と挙げていますが、次の文章には「次に」や「その他にも」といった表現はありませんでした。

##### 【修正例1】

「ハンドメイドで仕上げる物としては、手編みのセーターやマフラーなどが代表的です。」

上記のように自然な表現を心がけましょう。主語の「人が」を省略する方がこの場合は自然な表現になります。主語と述語の関係を気にすることは非常に重要なことですが、場合により主語の省略を行った方がより意味の通る文章になることもあります。

##### 【例文2】

「基本的に親子や恋人関係にある人へプレゼントするためにハンドメイドします。」

1 文中に助詞の「に」が 3 回使用されています。

### 【修正例 2】

「親子や恋人などにプレゼントするためにハンドメイドします。」

上記修正例のように冗長表現の「基本的に」など助詞を複数回使用してしまう表現は削ってしまいましょう。また、「親子や恋人関係にある人」も婉曲的な表現ですので、「親子や恋人などに」とした方が自然です。

## 問 2 料理について

### 【例文 1】

「毎日食事をする場合、外食したり、弁当を買って済ませてしまう人も多いですが、やはり食材を購入して自分で料理するのが一番です。」

上記の例文では「たり」の使用が 1 回のみとなっています。また 1 文に「を」が 3 回連続で使用されています。

### 【修正例 1】

「毎日食事する場合、外食したり、弁当で済ませたりする人も多いですが、やはり食材を購入して自分で料理するのが一番です。」

修正例のように「たり」は 2 度繰り返し使用するように注意しましょう。また同じ助詞を連続して使用しないように表現を変えるなどの工夫や見直しが重要です。

### 【例文 2】

「自分好みの出来立ての料理を食べれたり、買い物を安く済ませられたりできるからです。また継続的に続けているとどうすればおいしく料理できるか楽しみになってきたりします。」

上記の例文では「食べれたり」が”ら抜き言葉”となっています。また、「たり」の使用が 1 回のみとなっています。



### 【修正例 2】

「自分好みの出来立ての料理を食べられたり、買い物を安く済ませられたりできるからです。また継続的に続けているとどうすればおいしく料理出来るか楽しみになります。」

「たり」を2回連続で使用することが難しいのならば「たり」は、削除してしまった方がいい場合もあります。

「出来立て」と「できる」が表記ゆれにもなっています。それぞれ意識すれば簡単に修正できる点ですので、ライティング後には簡単に見直しなどを行いましょう。

## 問 3 スポーツについて

### 【例文 1】

「このスポーツは基本的な戦術があるものの、試合中は自分で状況判断してプレイできて楽しいからです。」

「楽しいからです」という表現は主観的な表現になってしまいます。

### 【修正例 1】

「このスポーツは基本的な戦術があるものの、試合中は自分で状況判断してプレイできるため楽しさを感じられるでしょう。」

主観的な表現は避けて、上記のように修正を行いましょう。

## 問 4 読書について

### 【例文 1】

「プライベートの時間は自分の趣味をして過ごす人が多いのですが、その中でも読書をする人が多いです。読書とは本（書物）を読むことを言います。」

上記の例文では「して」が口語、「読書とは本（書物）を読むことを言います。」が文字数稼ぎに該当します。

### 【修正例 1】

「プライベートな時間は趣味を行いながら過ごす人が多いのですが、その中で読書をする人もいらっしゃるのではないではないでしょうか。」

口語と文語の混同は好ましくありません。また、当然すぎる情報や同じ情報を繰り返し記述することは文字数稼ぎと判断されます。また、表現が主観的になっていきますので注意しましょう。

### 【例文 2】

「複数**の**本を読むことで、多く**の**著者**の**表現を目の当たりにして、表現力がアップします。」

上記の例文では助詞の「の」が1文中に3回連続で使用されています。

### 【修正例 2】

「複数**の**本を読むことで、多く**の**表現を目の当たりにして、表現力がアップします。」

助詞の「の」は2回まで使用しても良いですが、3回以上使用すると違和感のある文章となりますので、注意しましょう。

### 【例文 3】

「一人の時間**を**作ることができるため、健康**を**害する要因となるストレス**を**解消できるからです。」

上記の例文では「を」が1文中に3回連続で使用されています。

### 【修正例 3】

「一人の時間**を**作ることが、ストレス解消に繋がります。」

上記の修正例では大幅に削除を行いましたが、どうしても言いたい文言がある場合は一度区切って次の文章に書き足すなどを行うと良いでしょう。

## ■ユーザーB

### 問2 料理について

#### 【例文1】

「あのスーパーは火曜日にお肉が安くなると思って、1週間に何回も買い物をすれば、買う必要の無かった食材まで買ってしまう場合があるからです。」

上記の例文では論理性に欠ける文章となっております。「あのスーパーは火曜日にお肉が安くなると思って、1週間に何回も買い物をすれば、」では「火曜日に安くなる」にも関わらず、なぜ「1週間に何回も買い物をする」ことについての説明が欠けているため、論理性の欠如とみなされてしまいます。

#### 【修正例1】

「あのスーパーは火曜日にお肉が安くなると思って、**ついつい他の物も**買い物をすれば、買う必要の無かった食材まで買ってしまう場合があるからです。」

上記の修正例では火曜日にお肉が安くなるため、ついつい他の物も買ってしまい買う必要のなかったものまで購入してしまったという文章に修正しております。

### 問3 スポーツについて

#### 【例文1】

「しかし、**休日に限って雨が降れば**スポーツを楽しむ事が**出来ませんでした。**」

上記の文言は意味が通じにくく時系列が不明確です。

#### 【修正例1】

「しかし、**休日に雨が降ってしまうと、今までは**スポーツを楽しむ事が**出来ませんでした。**」

上記のように自然な表現を心がけましょう。

#### 【例文2】

「野球ではバッティングセンターで、天候に関係なく**野球のボール**を打つことができます。」

上記では「野球のボール」が稚拙な表現になっています。

### 【修正例 2】

「野球ではバッティングセンターで、天候に関係なく**ボール**を打つことができます。」

既に文中に「野球では」、「バッティングセンター」と野球に関連し、バッティングセンターで打つボールは野球のボールですので、わざわざ「野球のボール」と表記してしまうと稚拙な感じを与えます。

### 【例文 3】

「その他にゴルフでは、ゴルフシミュレーターという設備があつて、3D の映像を使ってゴルフコースで**楽しめる**ような体験が**楽しめる**のです。」

1 文中に「楽しめる」という表現が頻出しています。このような文章表現は稚拙な表現として捉えられます。

### 【修正例 3】

「その他にゴルフでは、ゴルフシミュレーターという設備があつて、3D の映像を使ってゴルフコースで**プレイしているような**体験が**楽しめる**のです。」

上記のように自然な表現を心がけましょう。

### 【例文 4】

「ボルダリングでは、ロープなど特別な道具**を**使わないで、クライミングするスポーツで男女**を**問わず人気**を**集めるようになってきました。」

上記の例文では「を」が 1 文中に 3 回連続で使用されています。

### 【修正例 4】

「ボルダリングでは、ロープなど特別な道具**を**使わないで、クライミングするスポーツで男女**共に**人気**を**集めるようになってきました。」

同じ助詞が連続して続いてしまう場合は別の表現に置き換えるなどで、文章を作成してみましょう。また、文章の見直しも重要です。

#### 問4 読書について

##### 【例文1】

「本を読むことによつて、多くの言葉を覚えて、コミュニケーション能力が上がつて仕事でも役立つ事が多いのです。」

上記の例文では「～て」のような表現が頻出しています。このような表現の仕方は稚拙な表現としてみなされます。

##### 【修正例1】

「本を読むこと**で**、多くの言葉を覚え、コミュニケーション能力が上**が**り仕事でも役立つ事が多いのです。」

上記のように自然な表現を心がけましょう。また、同様に同一の文末表現も稚拙な表現とみなされますので、併せて注意しましょう。

##### 【例文2】

「読んで行くうちに理解**出来**くなって、後戻りして読み直す方法はよくありません。そのまま読んで行けば、多くの場合は理解**できる**ようになります。何度も読み直していくと最後まで読まないで終わってしまう方もいるので注意しましょう。」

上記例文では、まず「出来(な)く」が脱字として挙げられます。次に、「出来る」と「できる」で表記ゆれがあります。

##### 【修正例2】

「読んで行くうちに理解**出来**なくて、後戻りして読み直す方法はよくありません。そのまま読んで行けば、多くの場合は理解**出来る**ようになります。何度も読み直していくと最後まで読まないで終わってしまう方もいるので注意しましょう。」

表記はどちらかに統一するように心がけましょう。また、誤字や脱字を発見するためには文章の見直しを行うことが大切です。

## ■ユーザーC

### 問2 料理について

#### 【例文1】

「レシピをある程度把握しておいて、代替えしても問題ない材料を見つけておくと、いざ不足してもアレンジがしやすいというメリットがあります。」

上記の例文では「して」という表現が頻出しています。このような表現も稚拙な表現とみなされます。

#### 【修正例1】

「レシピをある程度把握しておき、代替えが利く材料を見つけておくと、いざ食材が不足したとしてもアレンジがしやすいというメリットがあります。」

「して」や「こと」、「という」などは頻出しやすい表現です。1文中には何度も使用しないように注意しましょう。

### 問3 スポーツについて

#### 【例文1】

『屋外だと雨など中止になることもありますが、屋内だと天候に左右されず日焼けをすることがないため、「自分は色白だから日焼けをすると大変」と同じ心境の方達が集まりやすいですし、話も合いやすいと**思います。**』

上記の例文では、「思います」が主観的表現に該当します。また、この文章では該当していませんが、やや1文が長いため助詞の乱用ミスなどを招きやすいので注意しましょう。

#### 【修正例1】

『屋外だと雨などで中止になることもありますが、屋内だと天候に左右されず日焼けをすることがないため、「自分は色白だから日焼けをすると大変」と同じ心境の方達が集まりやすく話も合うことが多いでしょう。』

上記のように主観的な表現はなるべくしないように心がけましょう。

#### 問4 読書について

##### 【例文1】

「ただ、**注意が必要なのは**、読んで自分の中で終わってしまうと実にならないことが**多い**です。」

上記の例文では主語と述語の関係がねじれています。「注意が必要なのは」は「多いです。」という文章になってしまっています。主語と述語のねじれを防ぐためには記述後の見直しが必要です。

##### 【修正例1】

「ただ、**注意が必要なのは**、読んで自分の中で終わってしまうと実にならないことが**多いという部分**です。」

ねじれてしまった文章は一度区切って、それぞれ別の文章として独立させるテクニックが必要です。

1文内に言いたいことを詰め込みすぎるとごちゃごちゃした文章になってしまい、ねじれの原因になります。気を付けましょう。

#### ■ユーザーD

#### 問2 料理について

##### 【例文1】

「買い物に行き、食材を見ながら決める人も多いと**思います**。」

上記の例文では、「思います」が主観的表現に該当します。

##### 【修正例1】

「買い物に行き、食材を見ながら決める人も多い**のではない**でしょうか。」

上記のように主観的な表現は使わないように心がけましょう。

##### 【例文2】

「ですが、レシピさえあれば献立を考えることなく、スムーズに料理をすることが**出来ます**。書店に行くと、多くのレシピ本が並んでいるのを目にします。節約料理や簡単レシピ、火をつかわない料理にレンジだけでOKなど、様々なものがあります。また、レシピのインター

ネットサイトでも簡単に情報を得ることも**できます**。」

上記の例文では「出来る」と「できる」の表記ゆれがみられます。

### 【修正例 2】

「ですが、レシピさえあれば献立を考えることなく、スムーズに料理をすることが**出来ます**。書店に行くと、多くのレシピ本が並んでいるのを目にします。節約料理や簡単レシピ、火をつかわない料理にレンジだけで**OK**など、様々なものがあります。また、レシピのインターネットサイトでも簡単に情報を得ることも**出来ます**。」

上記のように表記はどちらかに統一するように心がけましょう。

## 問 3 スポーツについて

### 【例文 1】

「子どもの頃は、屋内で行う体操教室やスイミングスクールなどで体を鍛え**たり**しましたが**が**、大人になると仕事**が**忙しく、なかなかスポーツを行う時間**が**取れません。」

上記の例文では1文に「が」が3回使用されています。また、1文中に「たり」が1度のみしか使用されていない点、文章表現が主観的になっている点も修正項目として挙げられます。

### 【修正例 1】

「子どもの頃は、屋内で行う体操教室やスイミングスクールなどで体を鍛えて**いた方も**、大人になると仕事**が**忙しく、なかなかスポーツに時間**を割くことは難しいのではないでしようか**。」

上記の修正例を参考にして頂き、同じ助詞の使用回数や「たり」の使用に注意しましょう。また、修正例では表現を変更しましたが、主観的な表現を避けた文章作成を心がけましょう。

### 【例文 2】

「フルマラソンでなく、10 kmほど**の**ハーフマラソンならばと、多く**の**年齢層**の**人たちが楽しんで参加しています。」

上記の例文では1文に「の」が3回使用されています。



## 【修正例 2】

「フルマラソンで**は**なく、10 kmほど**を走る**ハーフマラソンならばと、**様々な**年齢層の**の**人たちが楽しんで参加しています。」

上記を参考に、同じ助詞が続いてしまう場合は別の表現を使用するなどして、文章を作成してみましょう。

## ■ユーザーE

### 問 1 ハンドメイドについて

#### 【例文 1】

「お子様の成長に併せて、常日頃からお家の手伝いをさせているご家族が多いと**思います。**」

上記の例文では「思います」が主観的な表現になっています。

#### 【修正例 1】

「お子様の成長に併せて、常日頃からお家の手伝いをさせているご家族が多い**のではない**でしょうか。」

上記のように主観的な表現は使わないように心がけましょう。

#### 【例文 2】

「その**ため**、親子の触れ合いのコミュニケーションがしっかり取れ、形として作品を残すこともできる**ため**、思い出づくりとしてとても人気が高いものとなっています。」

1文に「ため」が2回使用されており、違和感を与えてしまう文章となっています。通常「ため」は理由や目的、原因を表す際に使用します。1文の中で理由や目的、原因などを表す言葉を複数回使用してしまうと文章構成が複雑になり、理解しづらい文章となってしまいます。

#### 【修正例 2】

「その**ため**、親子の触れ合いのコミュニケーションがしっかり取れ、形として作品を残すこと**ができます**。この**ようなことから**、思い出作りとしてとても人気が高いものとなっています。」

上記を参考にいただき、文章の内容が理解しづらくなるような場合は、区切るなどして意味が通りやすい文章構成を心がけましょう。

## 問2 料理について

### 【例文1】

「人が生活していく上で必要な要件は3つあります。それらは「衣食住」と言われ、衣類・食事・住居のことです。今回は食事について考えてみましょう。テレビや雑誌をはじめ、昨今ではネットの世界まで料理のレシピが溢れるようになりました。」

上記例文を含め「〇〇について記述します」など、これから書く内容を宣言するような文章は、不要な文字数稼ぎと捉えられてしまうことが多くあります。

### 【修正例1】

「~~（人が生活していく上で必要な要件は3つあります。それらは「衣食住」と言われ、衣類・食事・住居のことです。）~~テレビや雑誌をはじめ、昨今ではネットの世界まで料理のレシピが溢れるようになりました。」

宣言するような文章は使わないように心がけましょう。また、一部分を削除することで、次の文章と続かなくなってしまう場合は、思い切って冒頭すべてを削除することも視野に入れてみましょう。

### 【例文2】

「目や舌の肥えた一般人から芸能人までが料理のアイデアを絞り、まるで一流レストランのような料理のレシピの数々が並んでいます。」

上記の例文では「の」が1文中に5回使用されています。1文の中に伝えたいことを盛り込み過ぎてしまうと、気が付かないうちに同じ助詞を複数回使用してしまうことがあります。

### 【修正例2】

「目や舌の肥えた一般人から芸能人までがアイデアを絞り出したレシピの数々が並んでいます。それらはまるで一流レストランのようなレシピです。」

修正例では文を2つに分けて一部表現を変えましたが、どうしても言いたい文言がある場

合などは、一度区切って次の文章に書き足すなどを行うと良いでしょう。

### 問3 スポーツについて

#### 【例文1】

「何かスポーツを習い始めようと考えている人もいるのではないのでしょうか。そして、スポーツを趣味としている人は長年続けている人もいらっしゃるでしょう。」

上記例で「そして」を使用された場合は「そして」のあとに「何かスポーツを習い始めようと考えている人」についての説明が必要となります。

例文では「何かスポーツを習い始めようと考えている人」と「スポーツを趣味としている人」、「長年続けている人」を並べている、または比べているのですから、「そして」ではなく、別の接続詞を用いる必要があります。

また、「スポーツを趣味としている人は長年続けている人」といった表現ですが、不自然な文章構成になっています。

#### 【修正例1】

「何かスポーツを習い始めようと考えている人もいるのではないのでしょうか。一方で、スポーツを趣味としている人の中では長年続けている人もいらっしゃるでしょう。」

修正例のように、分かりやすい文章構成を心がけましょう。

#### 【例文2】

「スポーツは、チーム全員で力を合わせ、喜びも悲しみもみんなに分かち合うことができるから、きっと継続することができるのだと思います。」

上記の例文では、「思います」が主観的表現に該当します。

#### 【修正例2】

「スポーツは、チーム全員で力を合わせ、喜びも悲しみもみんなに分かち合うことができるから、きっと継続することができるのではないのでしょうか。」

上記のように主観的な表現は使わないように心がけましょう。

## 実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方に共通する減点箇所としては、同じ助詞の連続使用や理解しにくい文章構成などが挙げられました。その他には「思います」などの主観的な表現を使用されている方も多くいらっしゃいました。ライティング試験の注意事項としてご案内しているとおり、主観的な表現は大きな減点となっておりますので、ライティングの際には十分注意して記述してください。

また、同じ助詞の連続使用や文章の言い回しなどは、作成した文章の見直しを行うことで軽減できる部分です。作成した文章は見直しをしましょう。